

Scene4 泳ぐ楽しさ教わりました



楽しむ泳げる

水泳はちょっと苦手です。クロールの息継ぎができるようになりたくて参加しました。先生が優しく教えてくれたので少しできるようになりました。息を吸うと体が浮くということを初めて知りました。これからは楽しく泳げると思います。

大平小学校 4年生
津曲 兼四郎さん

丁寧にごみ拾い

ごみのない道を目指して

8月7日、「道路ふれあい月間」にあわせて、道路清掃活動が行われました。串間土木事務所や市役所をはじめとする5団体の職員やボランティアの皆さん、約180名が参加。暑い中、道路のごみ拾いや草むしりに汗を流しました。

まちの
話題My
Town
Topics

Scene5 戦争体験語り継ぐために



戦争怖いです

戦争でたくさんの人たちが亡くなったりと聞いてかわいそうだと思いました。爆弾を落とされたり銃で撃たれたり、自分がされたらと思うとすごく怖いです。昔みたいに、また戦争をすることにならなくてはしくないです。平和が一番だと思います。

市内の話題や出来事などを
写真を交えて紹介します。

Scene6 近代3種に挑戦しました



射撃が難しい

2回目の出場です。去年は2位でしたが今年は小学生女子の部で優勝できました。クラブに入って水泳をしているので、一番上手くできました。射撃がとても難しかったけど、上手く当てることができて楽しかったです。来年も優勝を狙います。



8月11日、串間市総合運動公園で第3回近代3種大会in串間（主催：近代3種串間市実行委員会）が開かれました。近代3種とは近代5種競技の普及推進を目指して、スイム、ラン、射撃の3種目で競うというもの。小学生から高校生の選手たち約100名が参加しました。猛暑の中、選手たちは慣れない射撃や長距離のスイムに苦戦しながらも、普段は体験できない競技を楽しんでいる様子でした。

大きなおいもが採れました

8月18日、JA串間市大東青年部が主催するイモ掘り大会がありました。炎天下の下、市内外から約320人が参加。青年部が管理をしてきた畠では子どもたちが両手いっぱいに大きなサツマイモを抱え、楽しそうに駆け回っていました。



おいしそうです！

Scene1 夏の風物詩、あたご祭り



おばけ屋敷！

友だち3人で来ました。お祭りは毎年楽しみにしています。おばけ屋敷がとっても怖くて、面白かったです。ガイコツとか出てきてドキドキでした。愛宕神社にも参りに行って、パレーの全国大会で優勝できるようにとお願いしてきました。

7月23日、仲町通りであたご祭りがあり、およそ2,000名の人出でにぎわいました。歩行者天国になった通りにはたくさんの出店が立ち並び、いつもの風景とは一変。まちは賑やかな雰囲気になりました。特設ステージでは祭りを盛り上げるために子どもたちが太鼓演奏やダンス、バンド演奏を披露。また市青年団協議会手作りの『おばけ屋敷』には子どもたちが長蛇の列を作っていました。

Scene2 市役所の仕事体験しました



将来に役立つ

市役所の都市建設課で働かせてもらいました。思ったよりも多くの仕事があった大変でした。将来は消防士になりたいので、公務員がどんな仕事をしているのかいろいろと知ることができて良かったです。将来に久保田 樹さん 役立つ経験ができました。



7月23日～25日の3日間、福島高校2学年の生徒6名が市役所で就業体験（インターンシップ）をしました。商工観光スポーツランド推進課ではあたご祭りの準備、医療介護課では料理教室で一緒に料理を作るなど、市役所のさまざまな業務を体験しました。（※当記事は総合政策課で体験した有嶋宏祐さんに書いていただきました。「インタビューするのがすごく緊張しました」との感想でした）。

Scene3 東九州道早期実現を誓う



課題の解決を

地域の課題を高速道でどう解決できるか説明を受けました。インターチェンジから遠いという理由だけで、企業誘致など実現できないことが多い。高速道が身近になるとことによって人の『感覚』が変わると思います。早期実現を願います。

7月28日と29日、串間市文化会館で『東九州自動車道に関するパネル展』があり、2日間で663名の参加がありました。会場では多くの市民が国土交通省の職員から東九州自動車道の現状と地域の課題などについての説明を受けた後、アンケートで意見を伝えました。また24日には日南・串間地区的総決起大会があり「日南～串間～志布志間」の早期整備実現に向け、一層の結束を誓いました。